

## 第 10 回県政インターネットモニターアンケート集計結果

### 障害を理由とする差別の解消の推進等に関するアンケート 公共交通の利用等に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合（％）は、端数処理の関係上（小数第二位を四捨五入）、合計が 100％にならない場合がある。

#### ○障害を理由とする差別の解消の推進等に関するアンケート

平成 28 年 4 月に施行された「障害者差別解消法」では、障害のある人への差別的扱いの禁止等が求められています。そのため、県では、障害のある人への差別解消を考えるシンポジウムや、研修会等の開催を通じて、法律の趣旨や目的等についての理解促進を図ってきました。

そのような中、「障害者差別解消法」を具現化し、障害を理由とする差別の解消を推進するための実効性ある仕組みを盛り込んだ「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例」を平成 29 年 4 月に施行しました。

さらに、令和 3 年 6 月に「障害者差別解消法」が改正され、令和 6 年 6 月までに施行されることが予定されています。この改正により、今まで努力義務であった民間事業者の「合理的配慮」が義務化されることとなりました。

法改正にあわせて、本県においても条例を改正することを予定しており、県民の皆様から障害のある人への差別の解消についてご意見を伺い、今後の取組の参考としたいので、ご協力をお願いします。

#### ○公共交通の利用等に関するアンケート

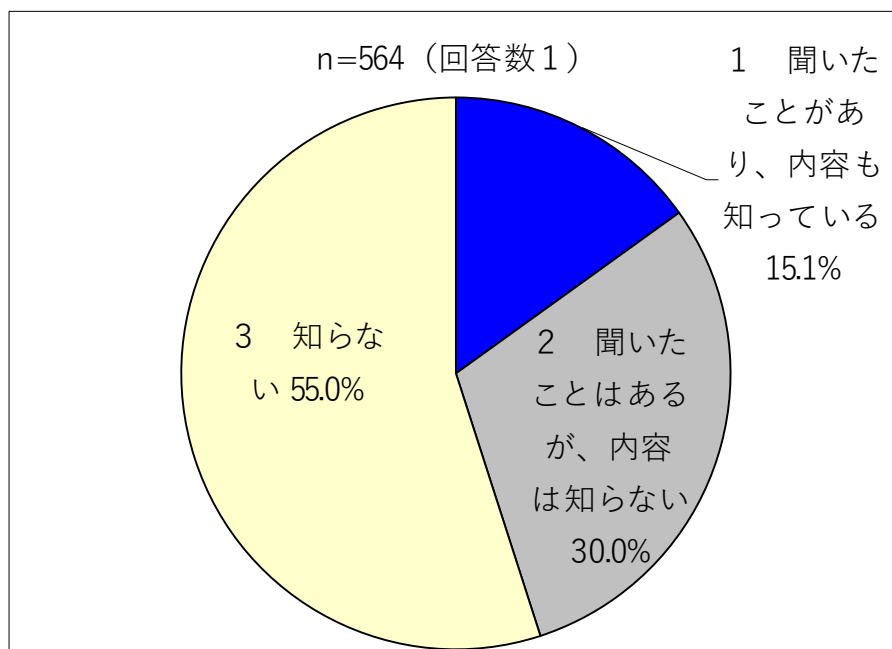
静岡県では、人口減少や新型コロナウイルス感染症等の影響により、厳しい状況に置かれている地域公共交通の維持、活性化を目的として、R5 年度末に地域公共交通計画の策定を目指しています。

計画策定の参考とするため、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

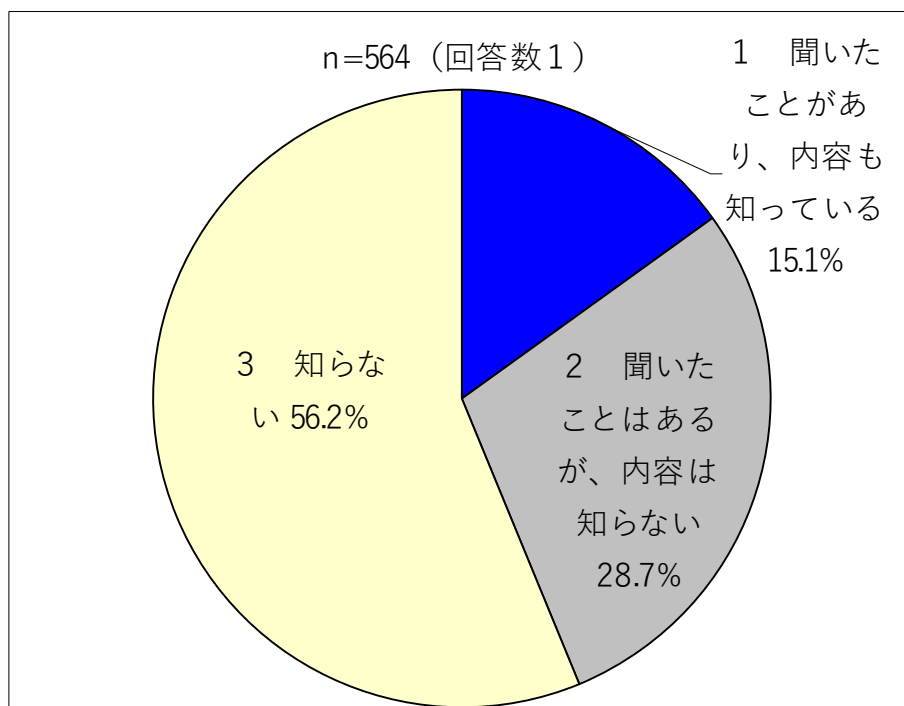
回答者数：564人（回答率：83.3%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	253	44.9%
	女性	310	55.0%
	その他	1	0.2%
年代	10代	6	1.1%
	20代	35	6.2%
	30代	53	9.4%
	40代	123	21.8%
	50代	142	25.2%
	60代	107	19.0%
	70代	80	14.2%
	80代	18	3.2%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	6	1.1%
	東部	175	31.0%
	中部	214	37.9%
	西部	168	29.8%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	36	6.4%
	会社員	191	33.9%
	公務員	15	2.7%
	パート・内職従事者	112	19.9%
	学生	27	4.8%
	無職	160	28.4%
	その他	23	4.1%

○障害を理由とする差別の解消の推進等に関するアンケート

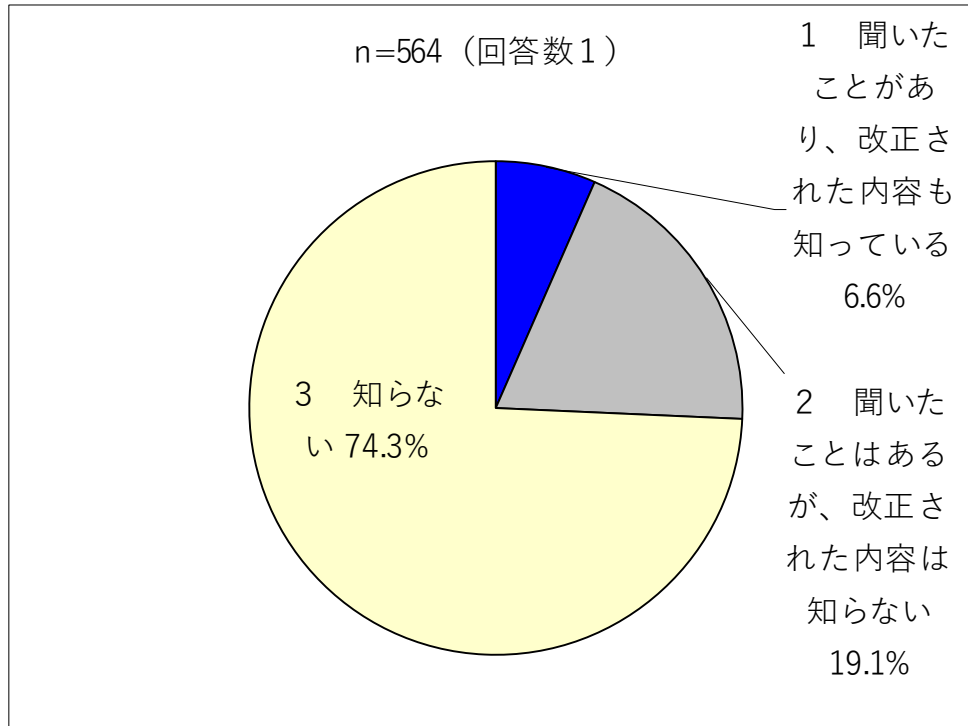
問1 あなたは、「障害者権利条約」を知っていますか。(回答数は1つ)



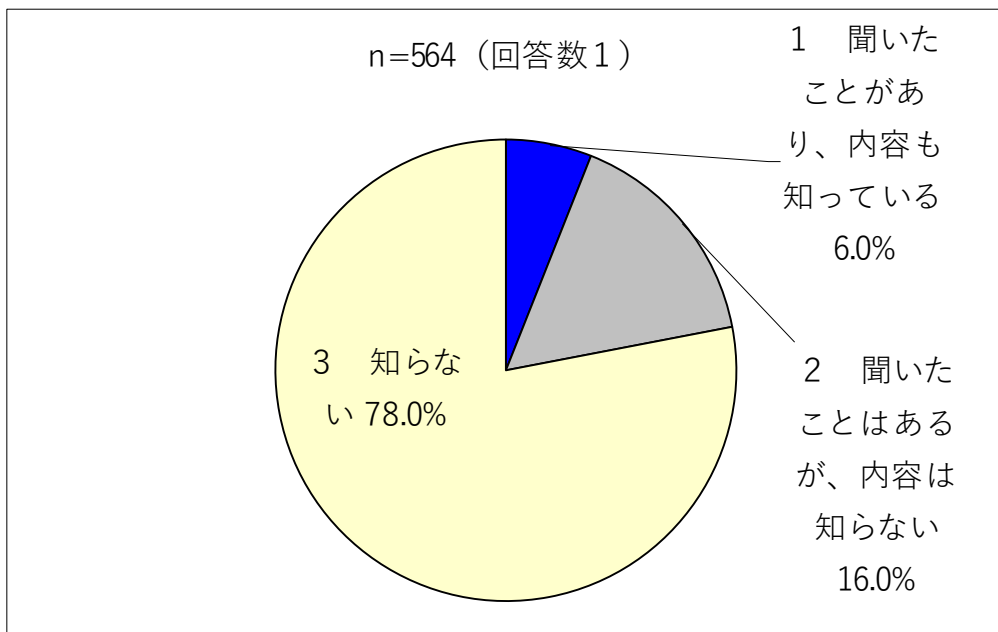
問2 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。(回答数は1つ)



問3 あなたは、「障害者差別解消法」が令和3年6月に改正されたことを知っていますか。(回答数は1つ)

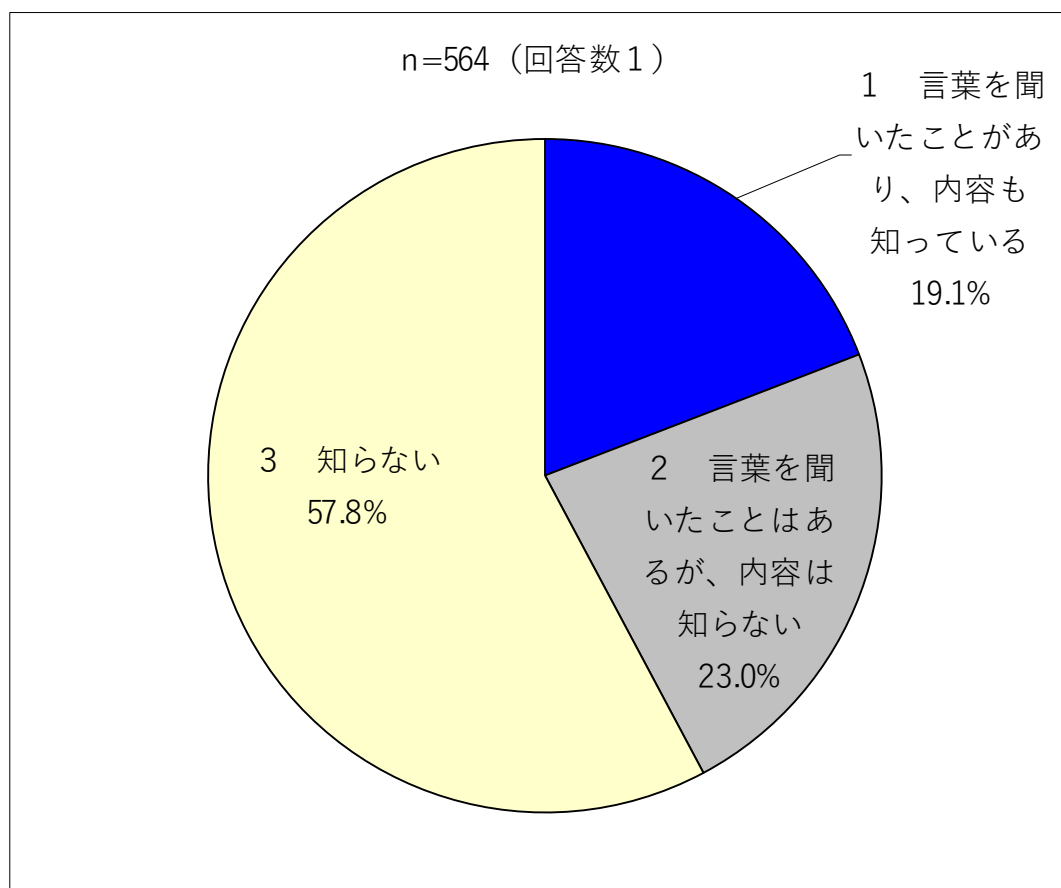


問4 あなたは、「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例（障害者差別解消条例）」を知っていますか。(回答数は1つ)



問5 障害者差別解消法により、行政機関や民間事業者には、障害のある人に対する「合理的配慮」※が求められるようになりました。あなたは、この考え方を知っていますか。(回答数は1つ)

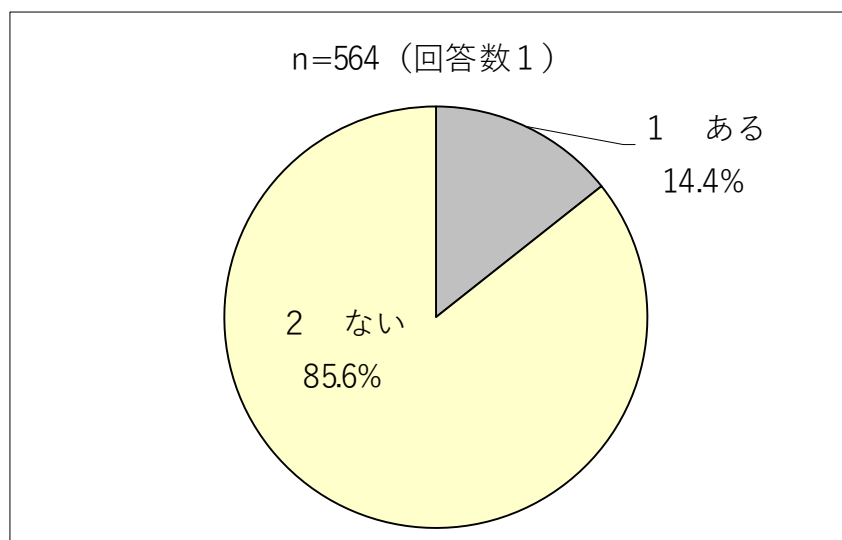
※「合理的配慮」とは、障害のある人が日常生活や社会生活を送る上で妨げとなる社会的障壁（バリア）を取り除くために、負担になりすぎない範囲で提供されるべき配慮（例：筆談や読み上げによる意思の疎通）のこと



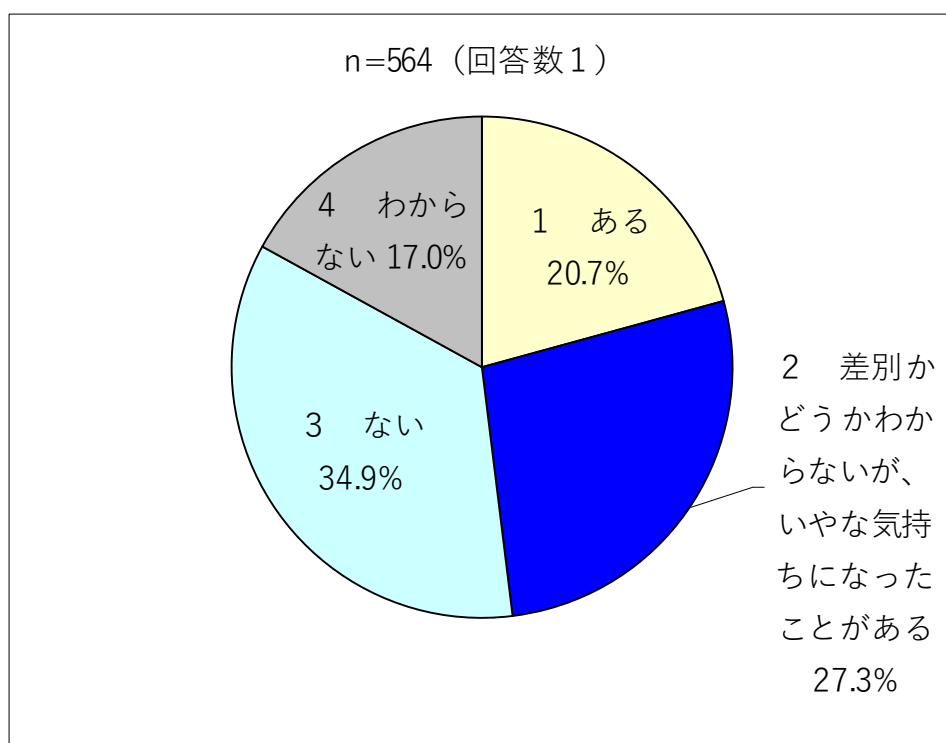
問6 県は、「障害者差別解消法」周知のために、ポスターを配布しています。あなたは、このポスターを見たことがありますか。(回答数は1つ)

※「障害者差別解消法」のポスター画像は、リンク先に貼付しています。

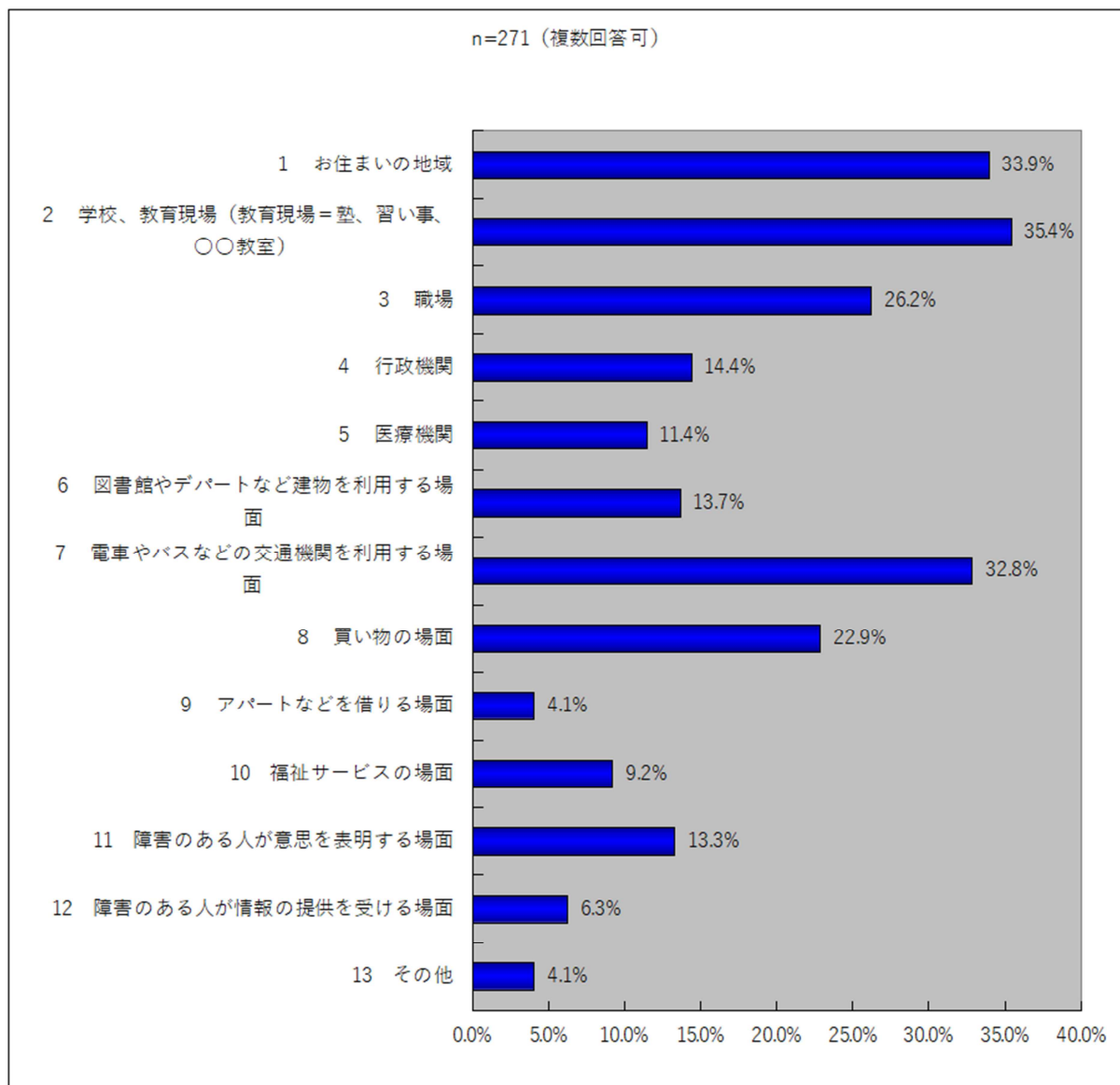
<https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-310/sabetsukaishou/documents/poster.jpg>



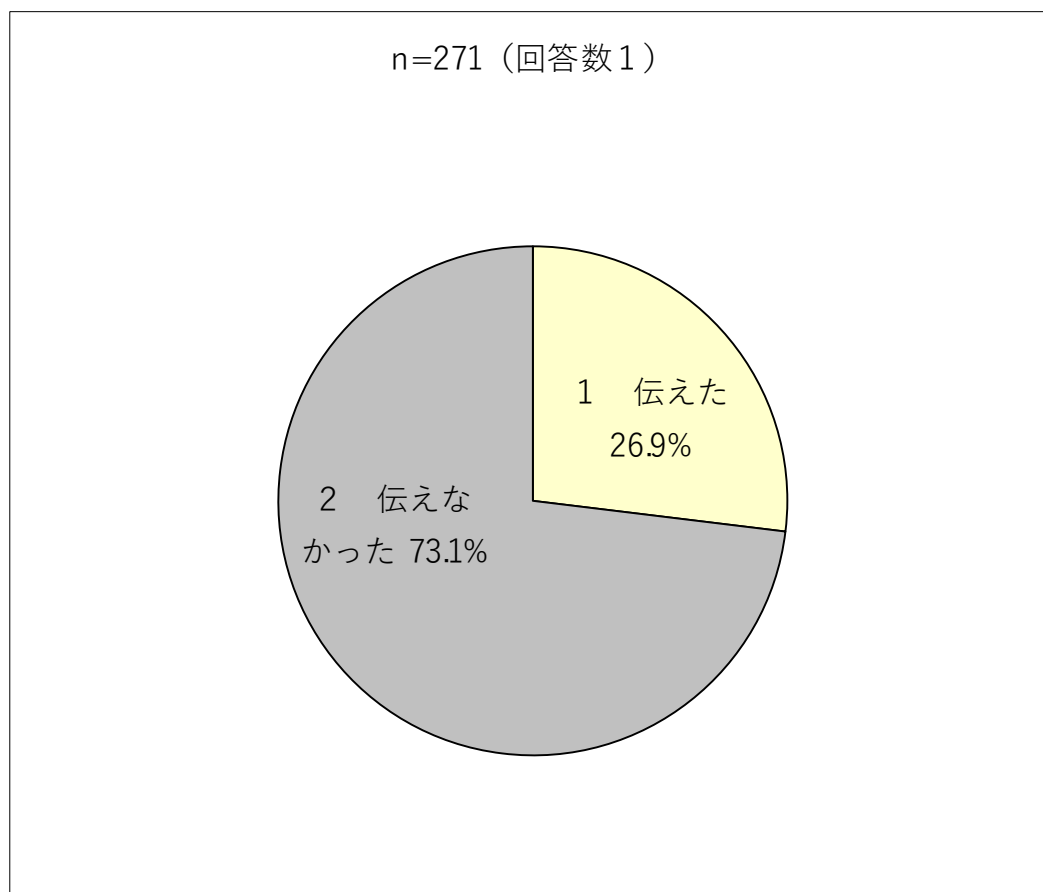
問7 あなたは、障害を理由とした差別を見たり、聞いたり、感じたりしたことがありますか。(回答数は1つ)



問7-2 問7で選択肢1または選択肢2を選択された方に伺います。どのような場所や場面で差別を見たり、聞いたり、感じたりしたことがありますか。(複数回答可)

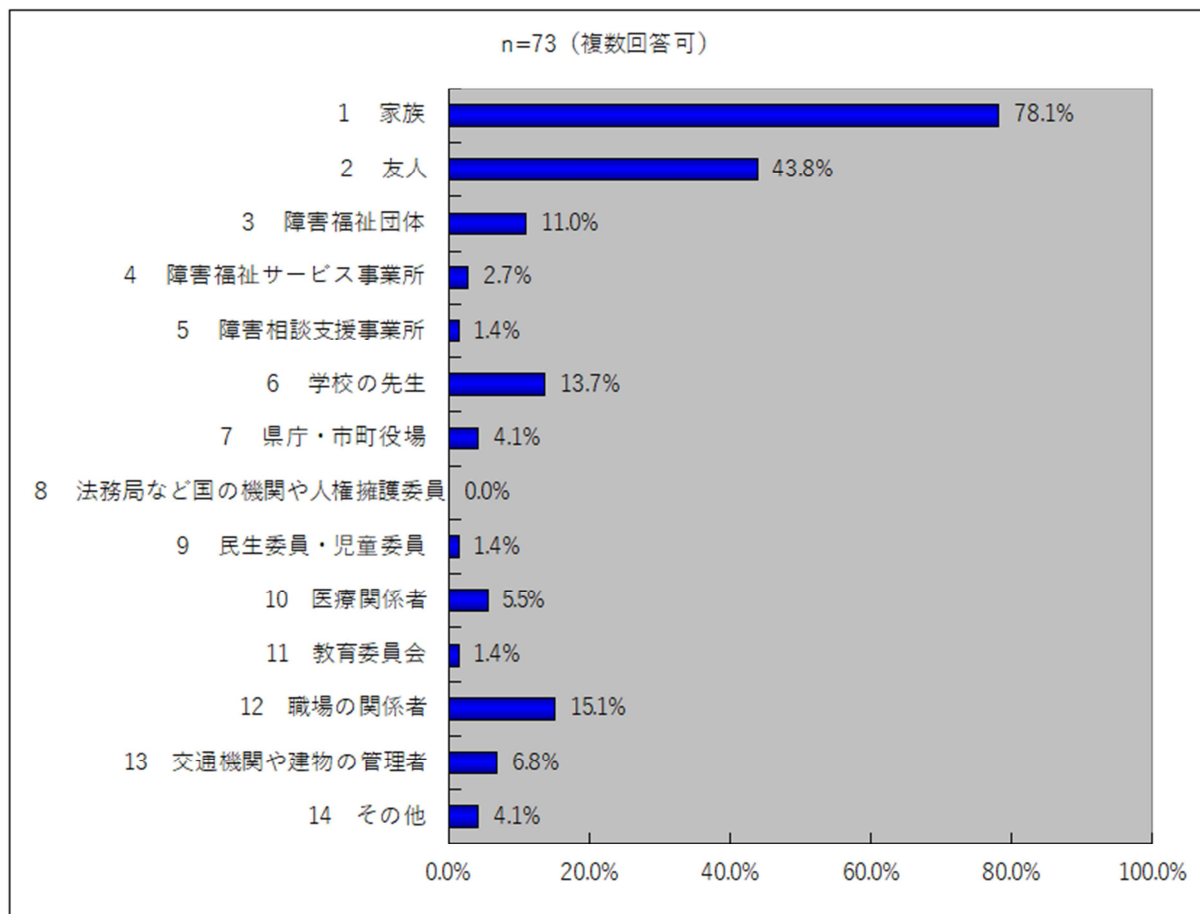


問7-3 問7で選択肢1または選択肢2を選択された方に伺います。差別と感じた出来事等について、誰かに伝えましたか。(回答数は1つ)

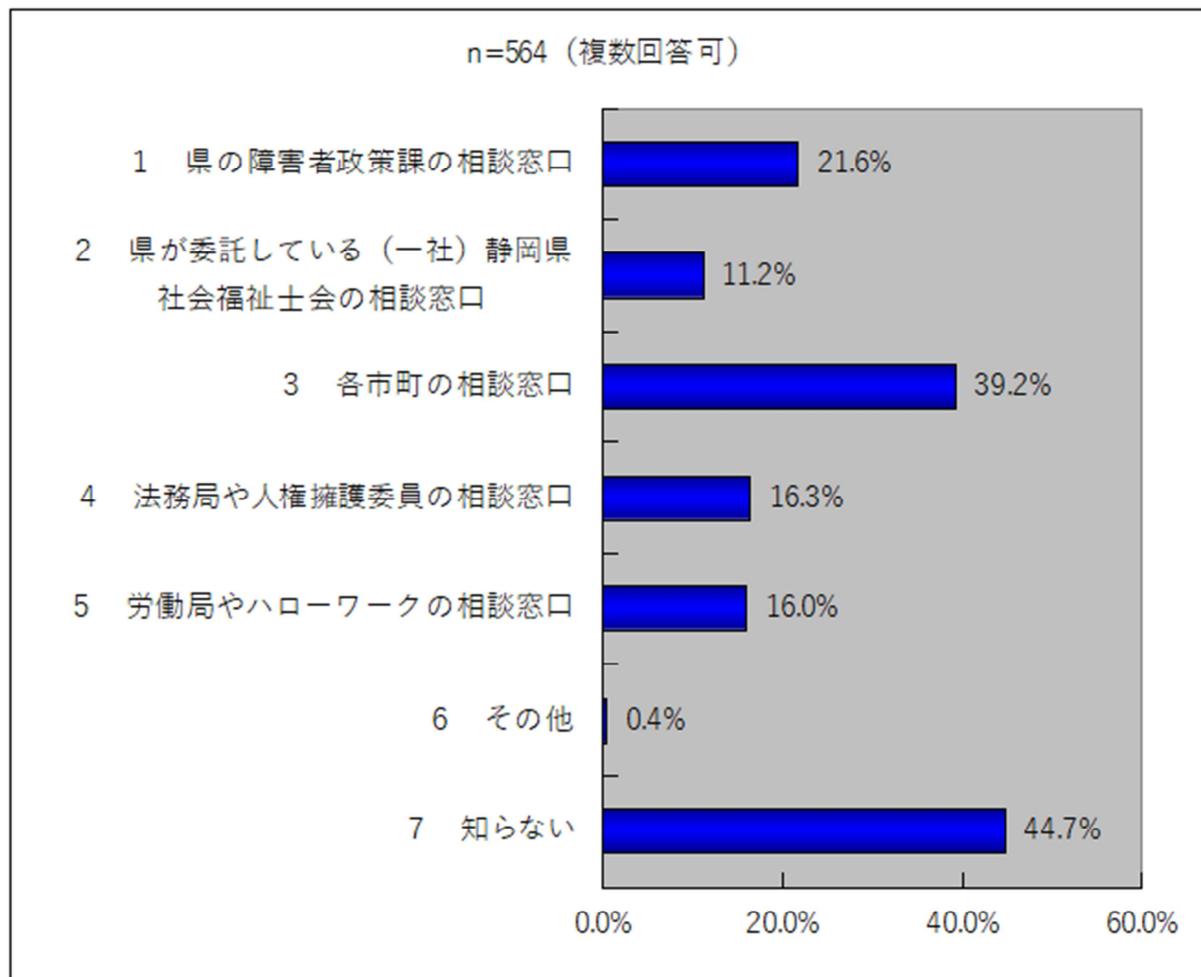




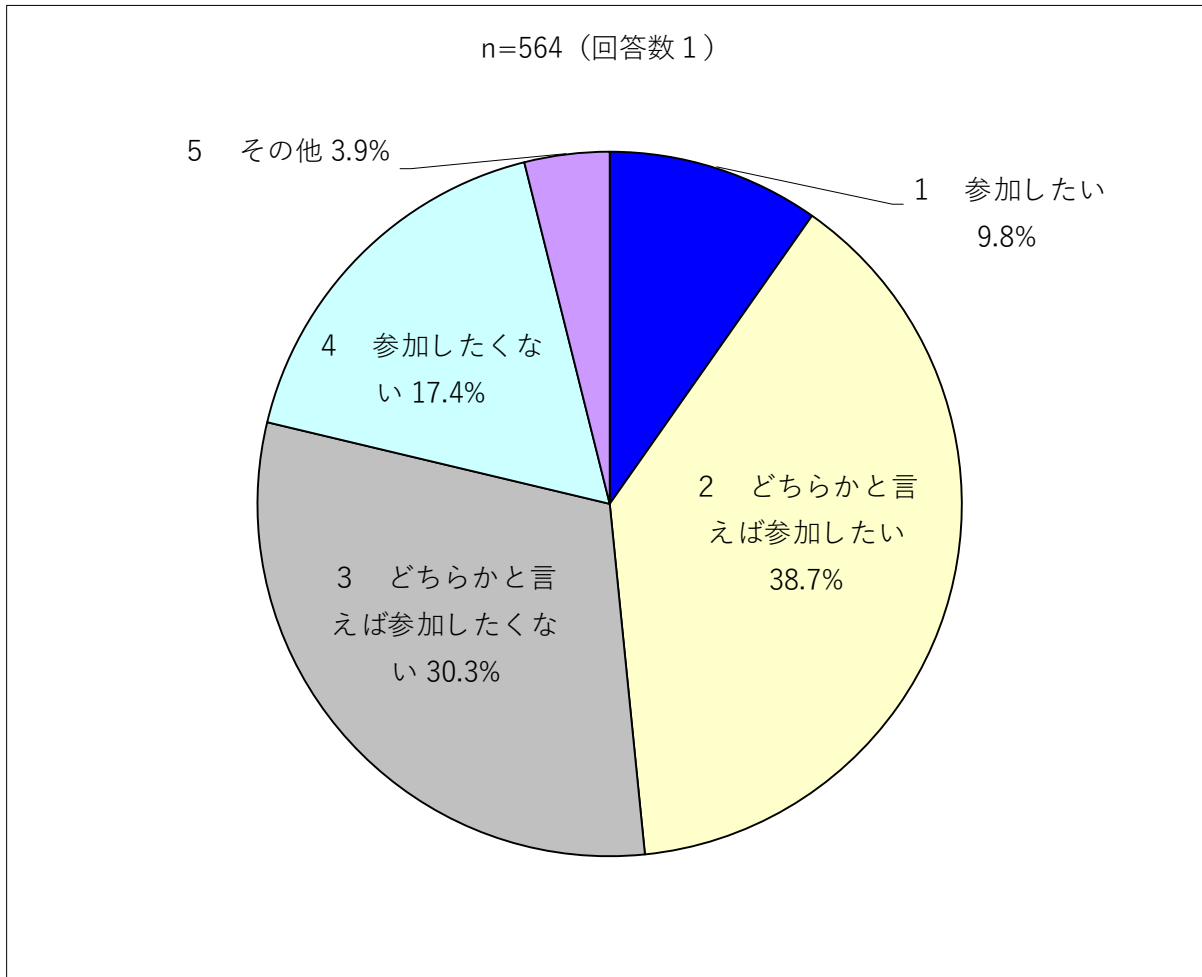
問7-3-2 問7-3で選択肢1を選択された方に伺います。差別と感じた出来事等について、誰に伝えましたか。(複数回答可)



問8 障害を理由とする差別の解消に関する相談窓口は様々ありますが、以下の窓口の中であなたが知っているものはどれですか。(複数回答可)



問9 「障害を理由とする差別の解消」についての、講演会や研修会が開催された時に、あなたは参加してみたいと思いますか。(回答数は1つ)

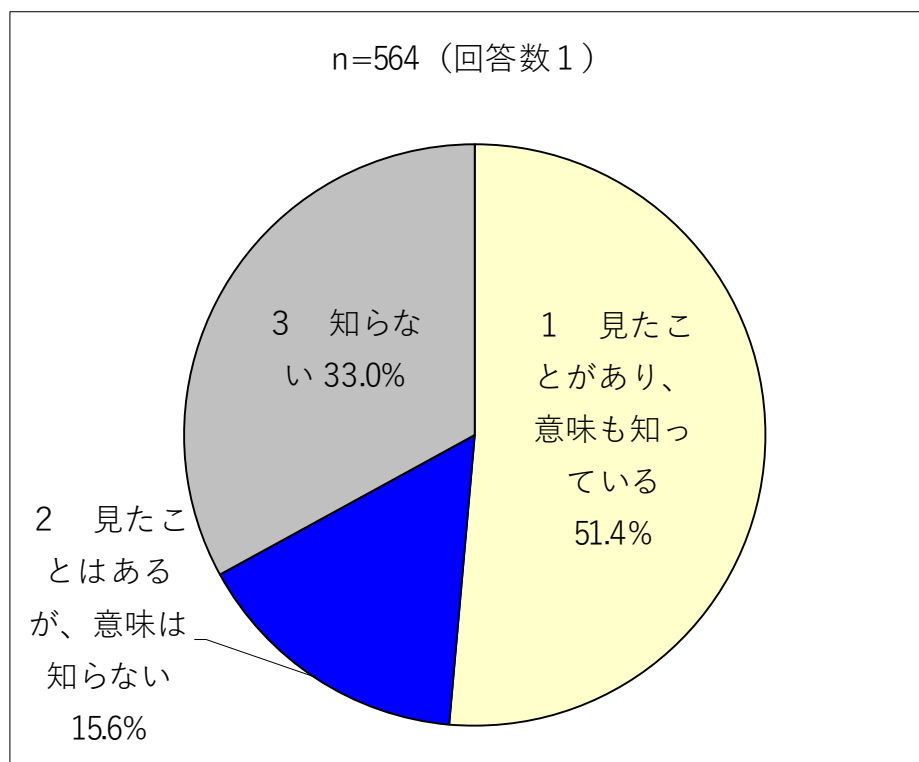


問 10 あなたは、「ヘルプマーク」を知っていますか。(回答数は1つ)

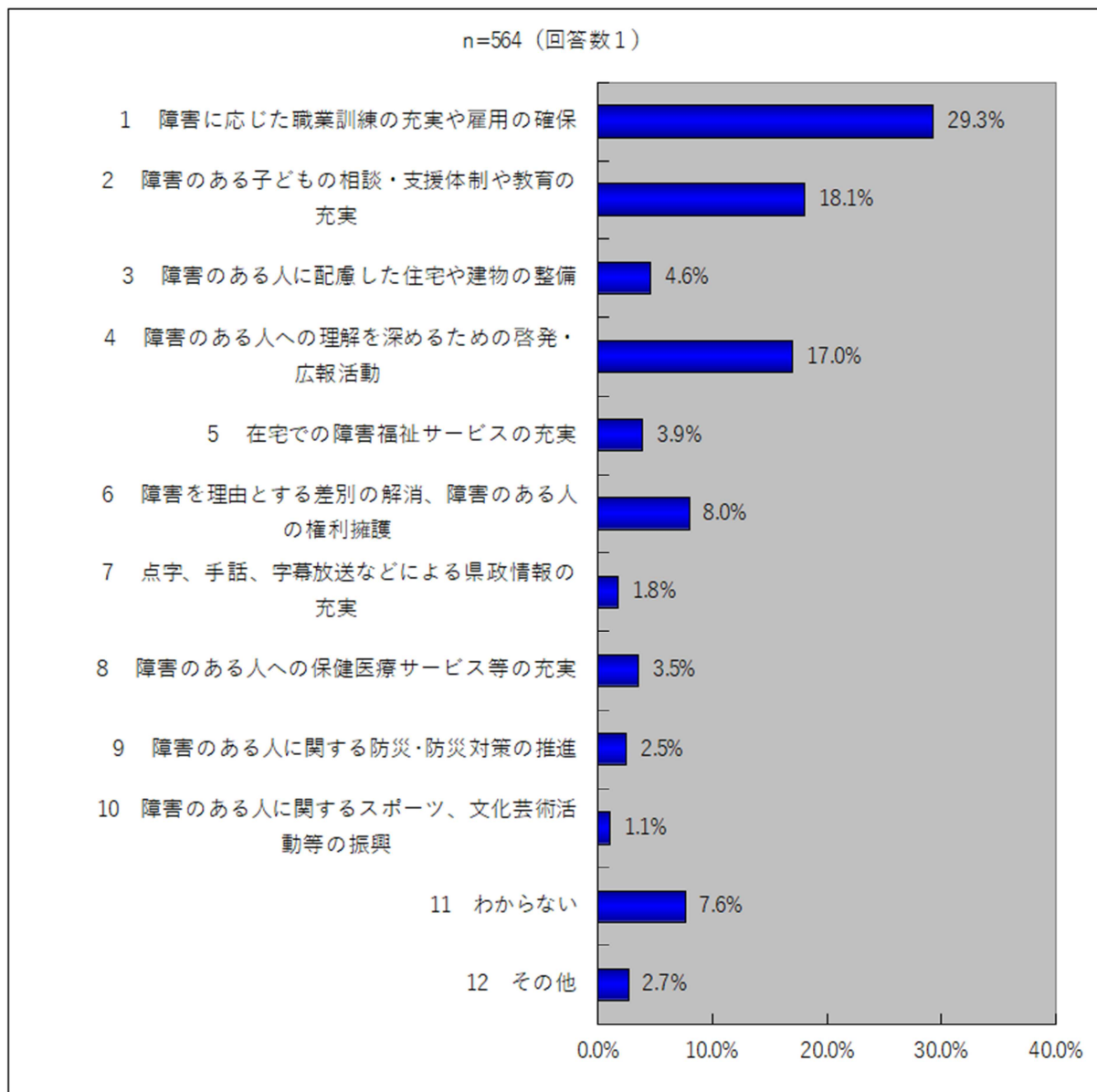
※「ヘルプマーク」の概要は、リンク先に添付しています。

[http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai\\_shisaku/helpmark.htm](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai_shisaku/helpmark.htm)

1



問 11 障害のある人に関する県の施策のうち、あなたがもっとも力を入れる必要があると思うものは何ですか。(回答数は1つ)

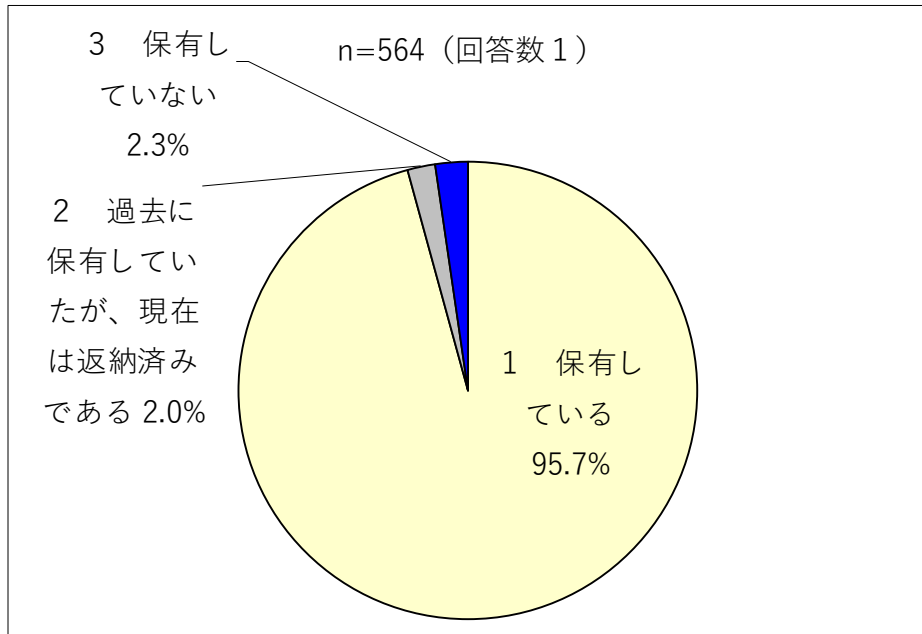


問 12 県の障害者差別解消施策について、ご意見がありましたらご自由にお書きください。(500 文字以内)

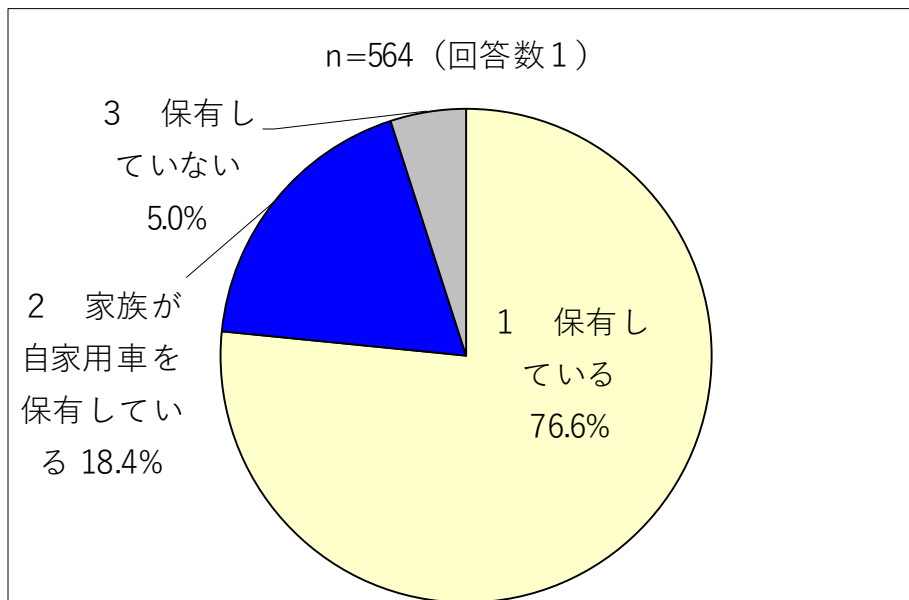
担 当 健康福祉部障害者支援局障害者政策課  
電 話 054-221-2352  
F A X 054-221-3267  
メー ル shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

○公共交通の利用等に関するアンケート

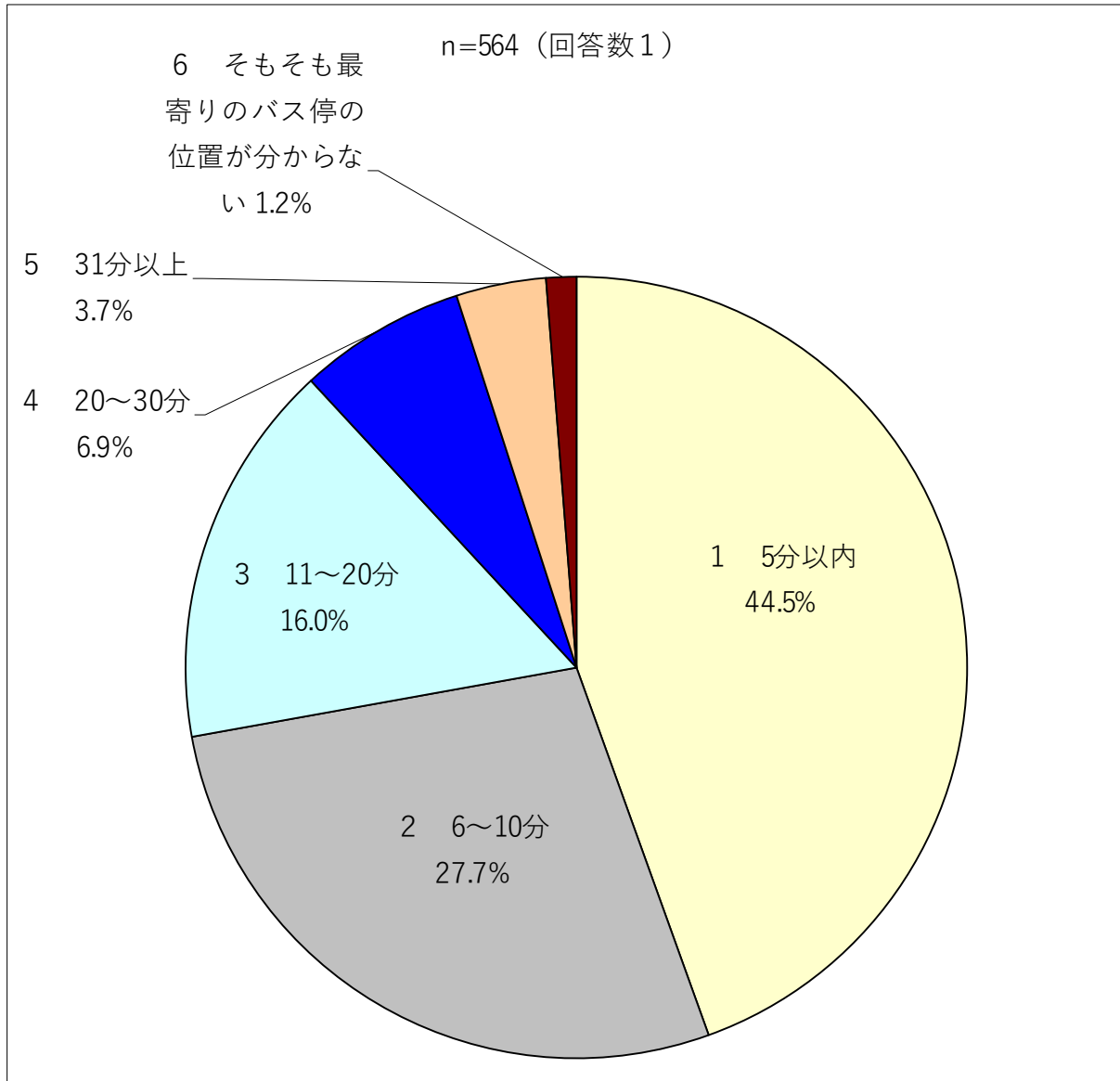
問1 運転免許証はお持ちですか。(回答数は1つ)



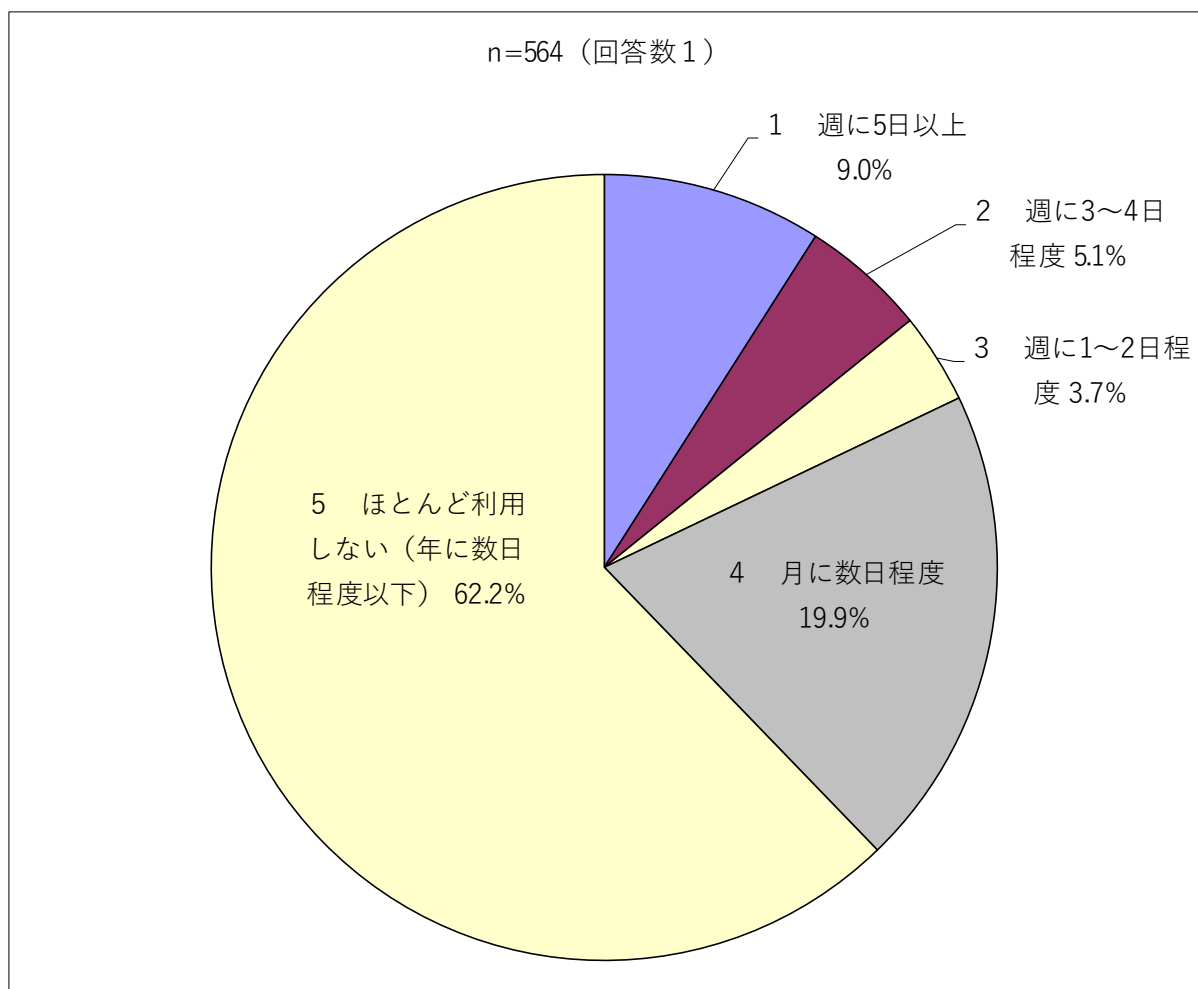
問2 自家用車はお持ちですか。(回答数は1つ)



問3 自宅から最寄りのバス停もしくは鉄道駅まで徒歩でどのくらいかかりますか。  
(回答数は1つ)

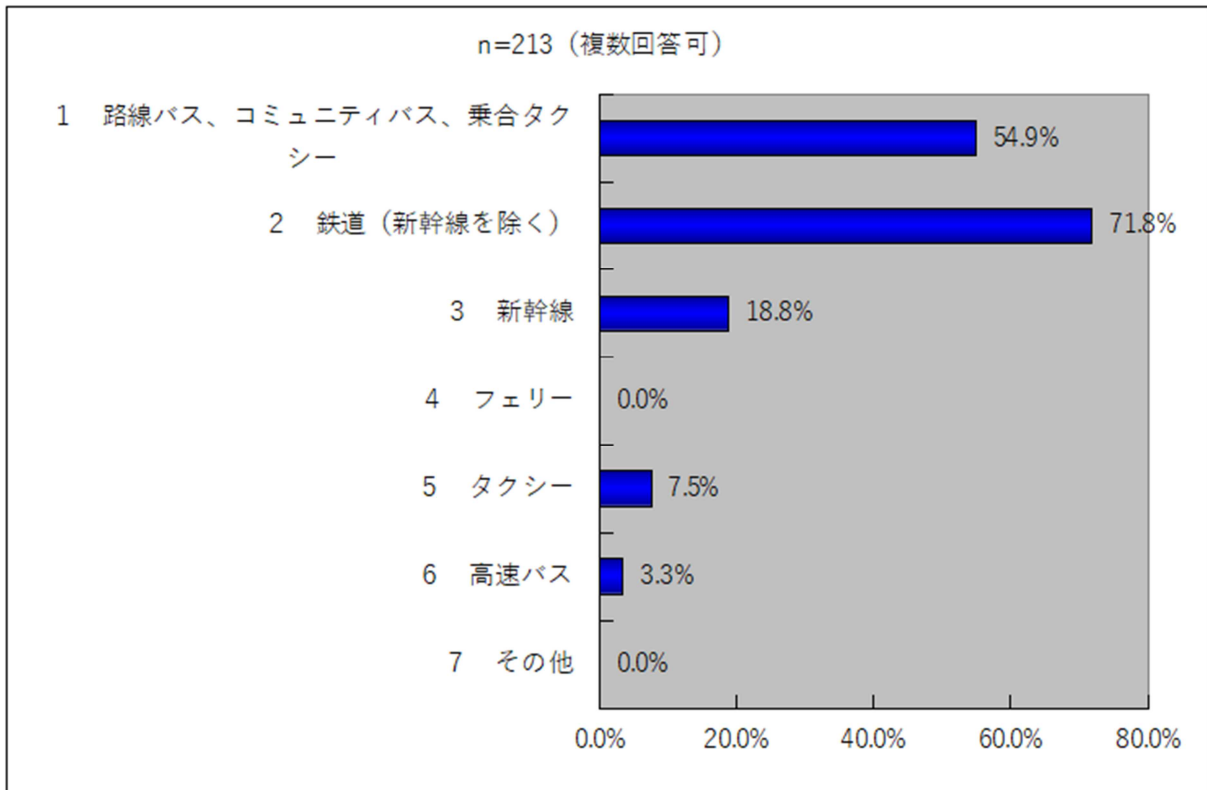


問4 公共交通機関をどのくらいの頻度で利用しますか。(回答数は1つ)

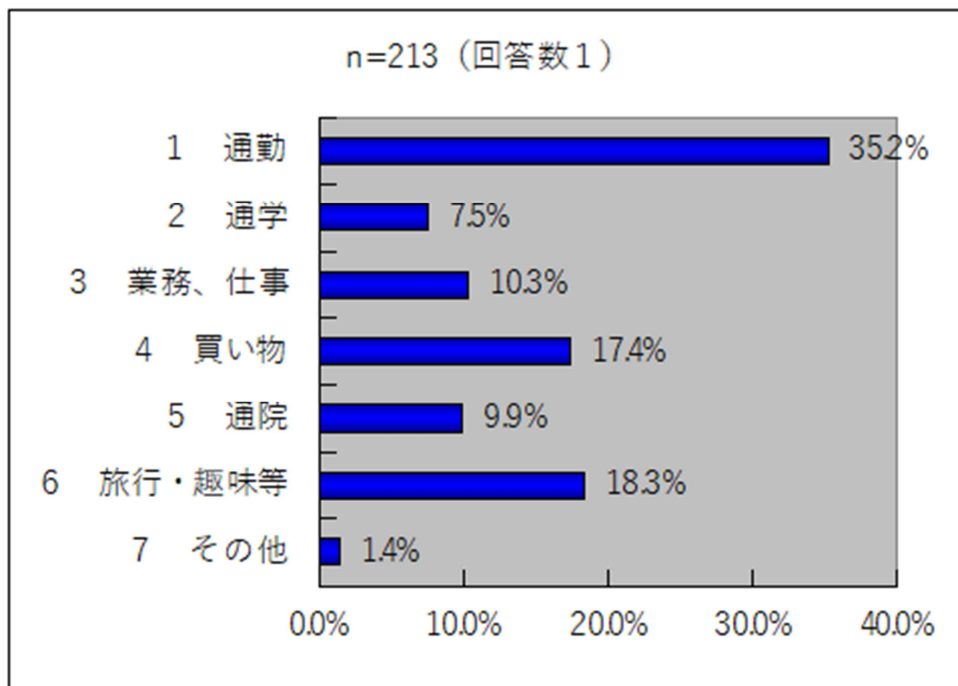




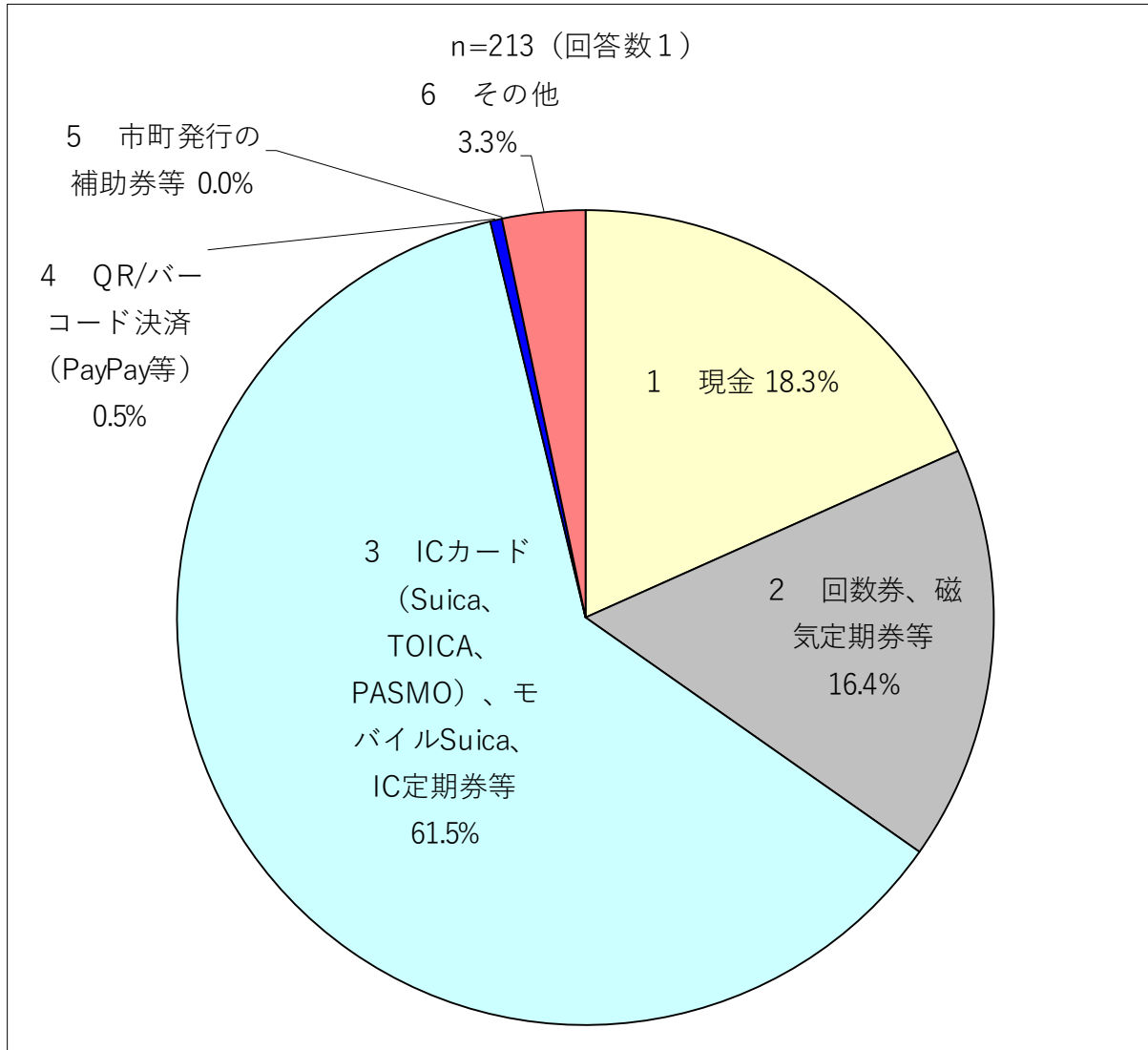
問4-2 問4で選択肢1～4を選択された方に伺います。よく利用する公共交通機関は何ですか。(複数回答可)



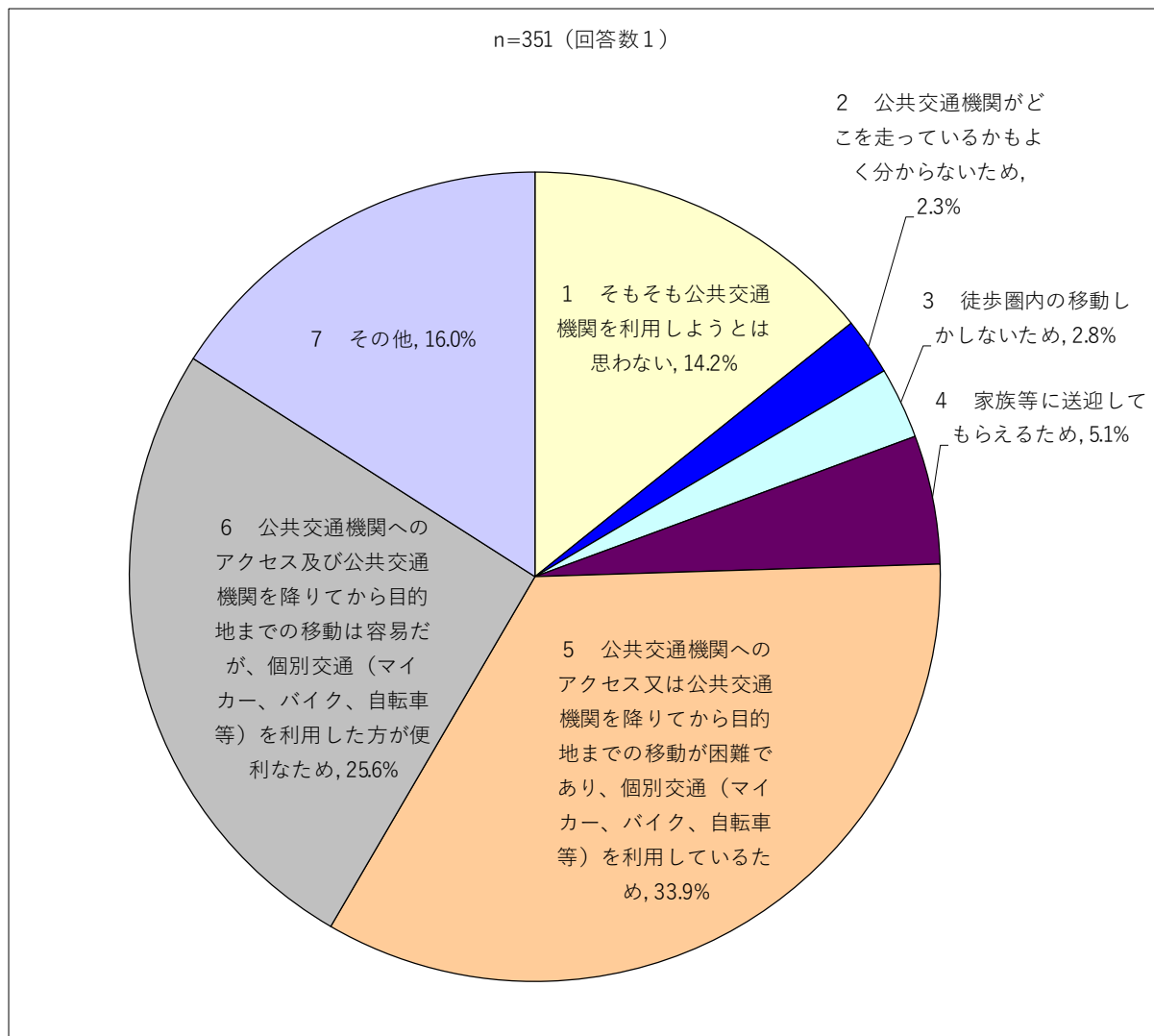
問4-3 問4で選択肢1～4を選択された方に伺います。公共交通機関を利用する主な目的は何ですか。(回答数は1つ)



問4-4 問4で選択肢1~4を選択された方に伺います。公共交通機関を利用する際の運賃の主な支払い方法は何ですか。(回答数は1つ)

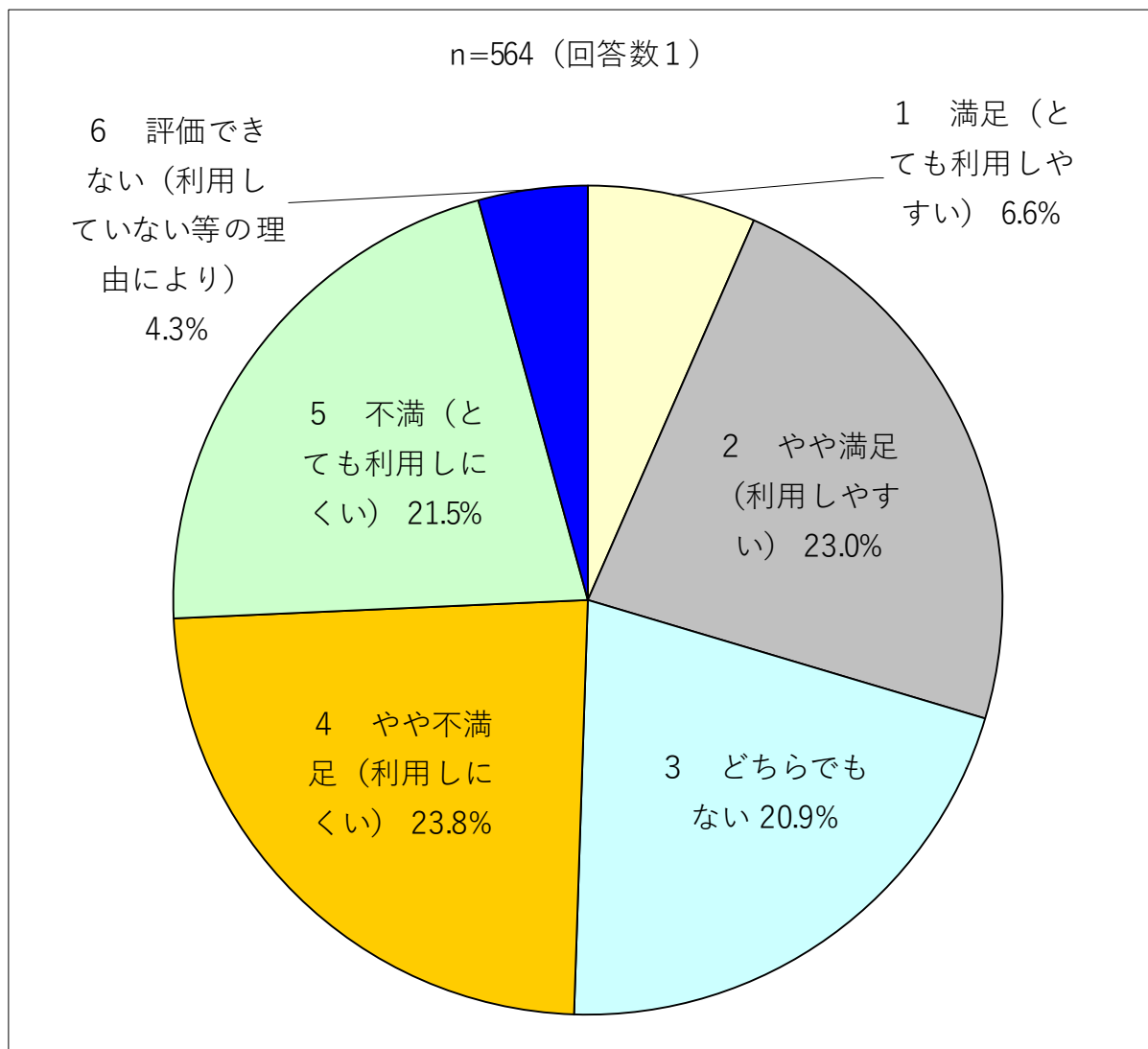


問4-5 問4で選択肢5を選択された方に伺います。公共交通機関をほとんど利用しない理由は何ですか。(一番近い理由をお答えください)(回答数は1つ)

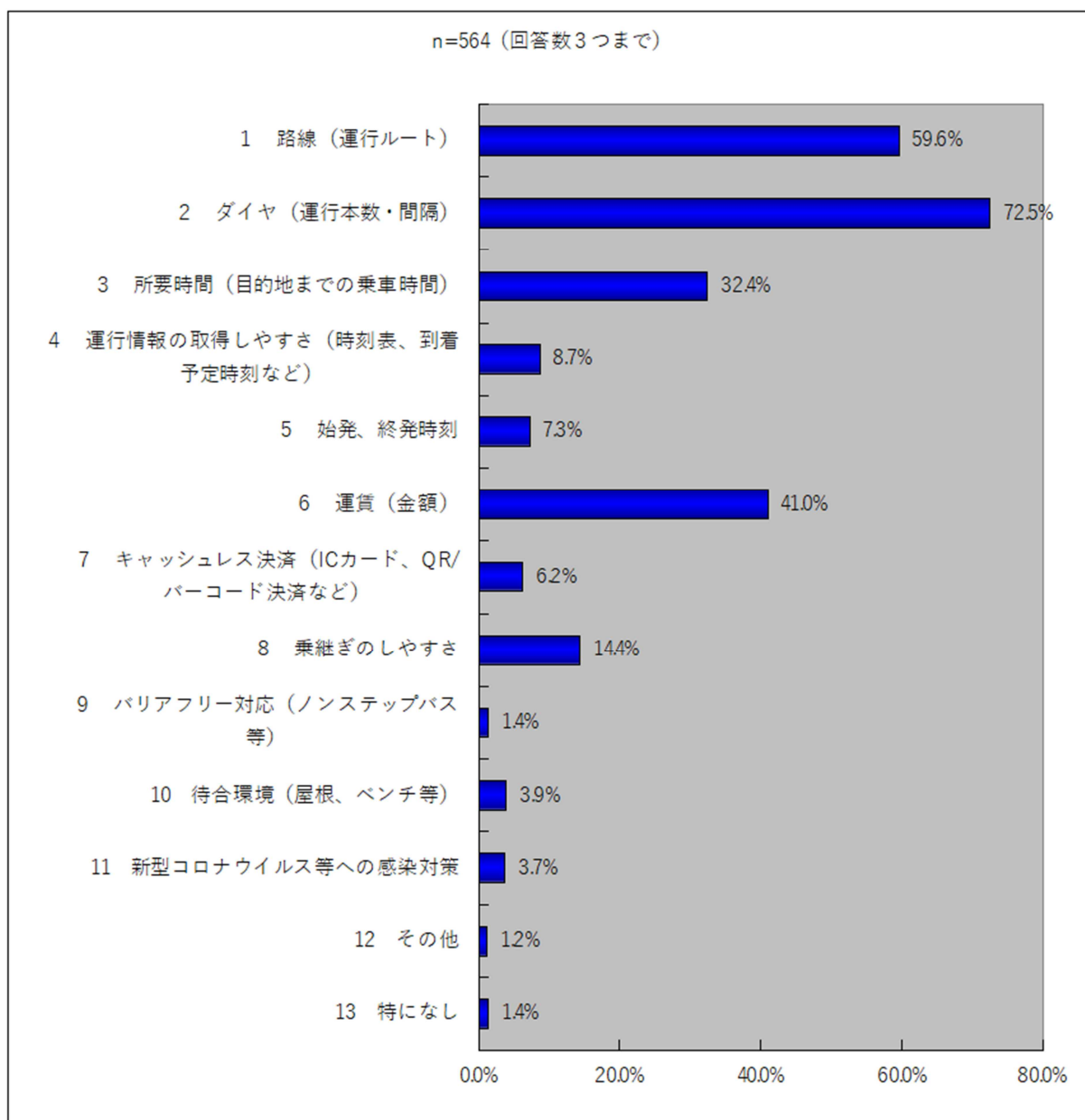


問5 お住まいの地域の公共交通機関の※サービス内容について、どう思いますか。  
(回答数は1つ)

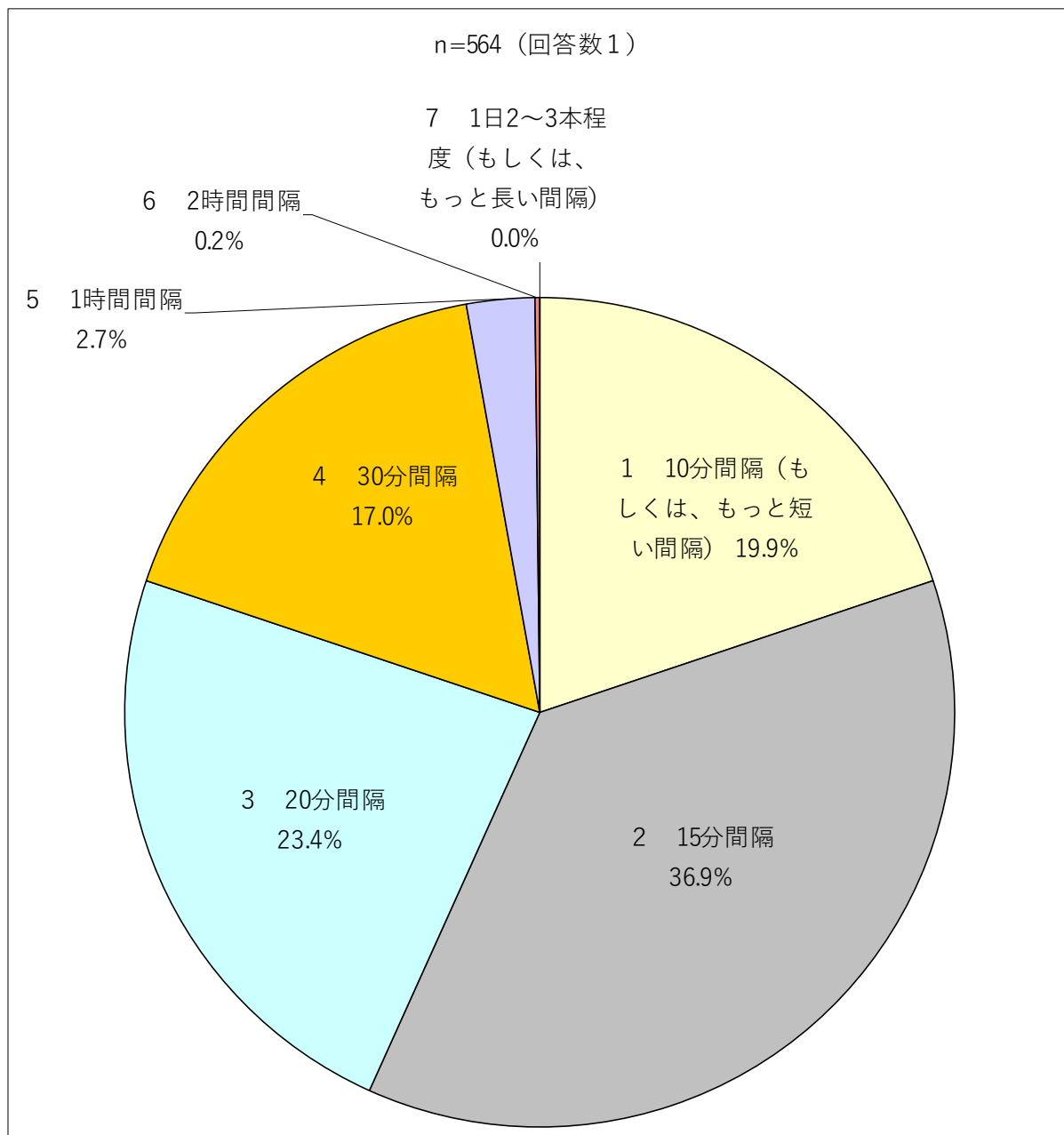
※サービス内容とは路線、ダイヤ、便数、運賃及びこれらの情報提供等を指します。



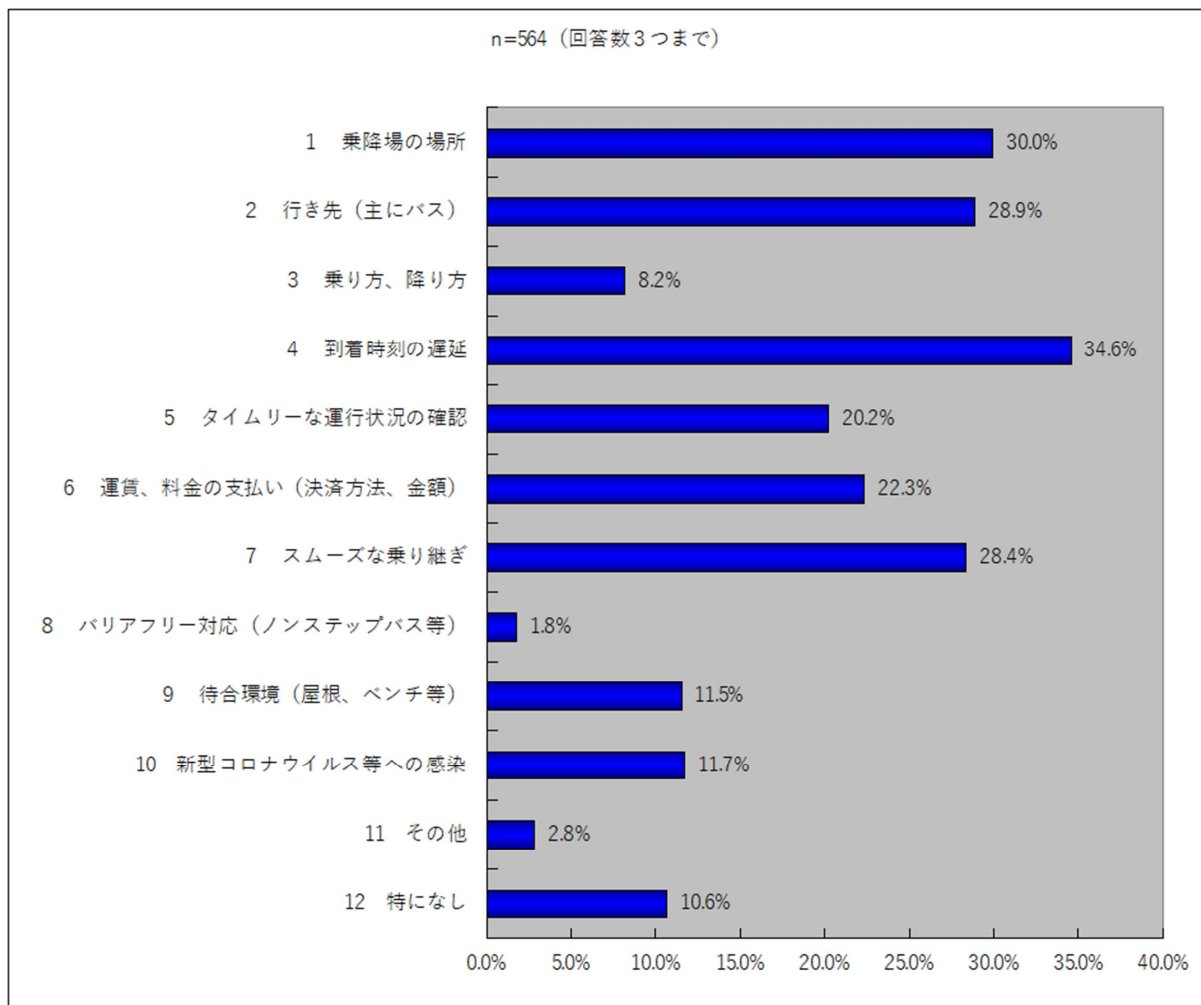
問6 公共交通機関のサービス内容で重視するものは何ですか。(回答数3つまで)



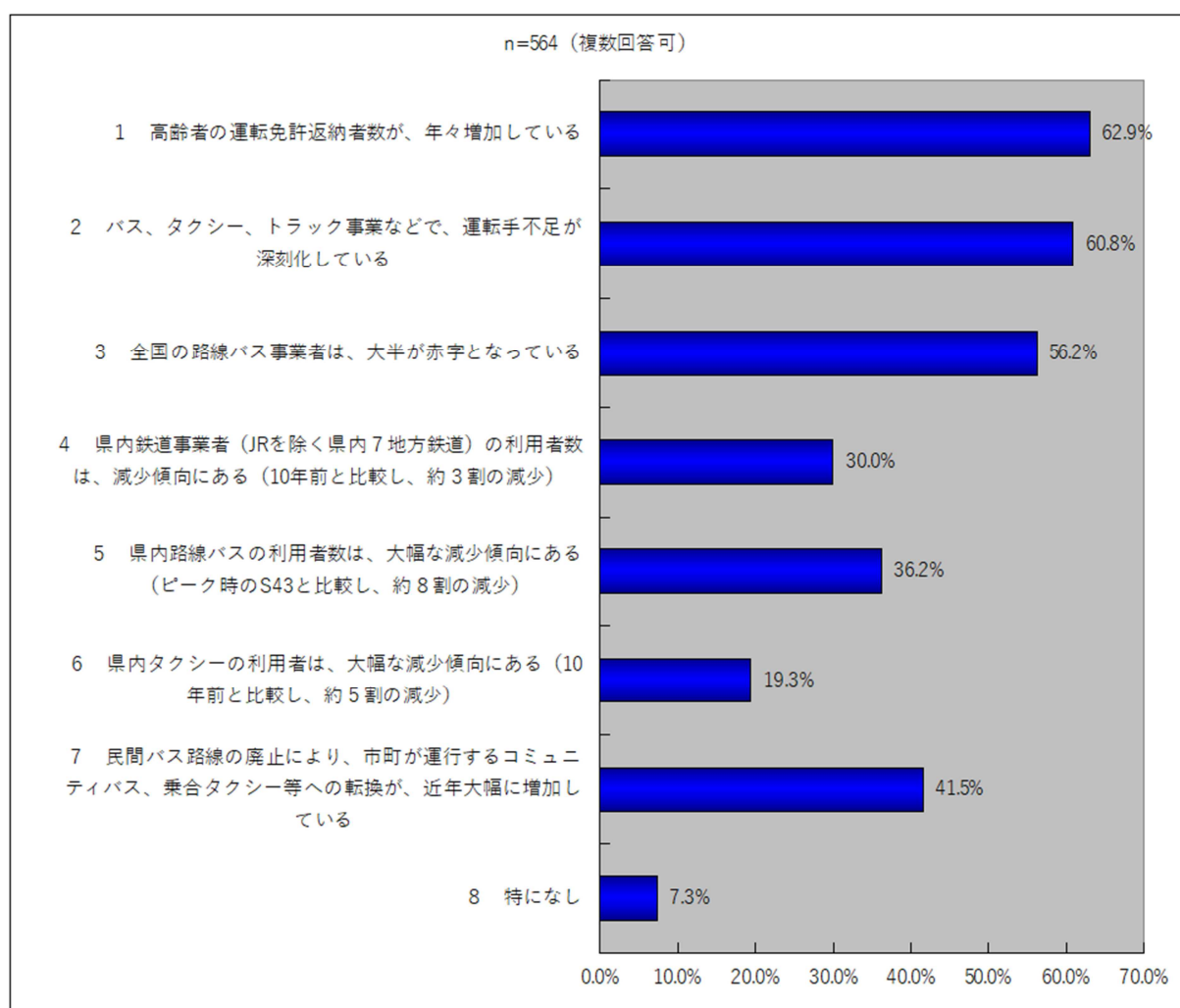
問7 日中休日（通勤・通学時間帯以外）に、バス、鉄道を利用するために、最低限望ましいと考える運行間隔はどれですか。（回答数は1つ）



問8 公共交通機関を利用するに当たって不安な点がありますか。(回答数は3つまで)



問9 公共交通を取り巻く現状のうち、ご存じのものはありますか。(複数回答可)



問10 地域公共交通について、御意見がありましたら、御自由にお書きください(500文字以内)

担当 交通基盤部都市局地域交通課  
電話 054-221-2852  
FAX 054-221-2673  
メール koutu@pref.shizuoka.lg.jp